

作品研究) 『WAVE』
 学苑祭における教員の作品展示 2023
 - Infinite possibilities ~美容芸術~
 (『WAVE』 Gakuen Festival Teacher Works Exhibition
 -infinite possibilities ~Beauty art~-)

過足千明¹⁾

抄録

2023年10月28日に開催された本学の学苑祭<山短祭 2023> (テーマ「true companions ~個性ときめけ~」) の作品展示ブースにて、美容を担当する若手教員3名が「Infinite possibilities~美容芸術~」と題し、美容芸術の持つ無限の可能性をテーマに「クール」「アクティブ」「キュート」の異なる3つのテイストを表現した作品を制作し、展示した。テーマ別に異なったテイストの作品を制作することにより美容芸術の多様性を表現した。これらの作品からさまざまな個性や感性を発信し、美容芸術の無限の可能性を感じてもらうことを目指した。

キーワード：美容技術 美容芸術 山野美容芸術短期大学 クリエイティブ ウィッグ作品

I. はじめに

2023年10月に開催された<山短祭 2023> (テーマ「true companions ~個性ときめけ~」) のコンセプトに合わせて、美容を担当する若手教員3名が、頭部ウィッグを用いた作品を制作し、展示した。学苑祭のコンセプトである「個性」から「クール」「アクティブ」「キュート」の異なる3つのスタイルを設定し、制作することとした。美容芸術で表現するために、「ヘアカット」「ヘアカラー」「ヘアセット」「メイク」の美容技術を行うとともに、展示にふさわしい「装飾」も施した。

制作にあたり、学生に美容芸術の持つ無限の可能性を通し、創造性や独自性を大切にし、自信を持って自己表現をしてほしいという願いから、本学の授業「美容デザイン実習Ⅳ」「美容デザイン実習Ⅵ」で使用するものと同じカット用ウィッグ2体、アップ用ウィッグ1体を使用した。

II. 作品紹介

作品タイトル『WAVE』は、「クール」テイストをイメージして制作した作品である。クールでエレガントな様子をメイクで、ヘアスタイルで作品のタイトルでもある波を表現した。

アップウィッグは、ブラウンの毛髪のウィッグを使用した。大きく分けて4つの工程で作成を行った。手順は次のとおりである。

- ① ヘアカラー→② メイク→③ ヘアアレンジ→
 ④ アクセサリー制作、装飾

①ヘアカラーにおいては、ブリーチ剤とヘアマニキュアを使用。まずブリーチ剤でブラウンから金髪へと脱色を行った。その後ヘアマニキュアを混合し、色味を

プラスした。ベースカラーはブルーとパープルのカラーを混ぜ合わせ塗布した。また、ベースカラーを際立たせるため、アクセントカラーにグリーンやパープルなどベースカラーとは異なる色味を毛先に塗布した。

②メイクにおいては、アクリル絵の具、アイシャドウ、レジン、マニキュア、ストーンを使用した。ヘアカラーと統一感を出すため、アイメイクはブルーやパープルのアイシャドウをメインで使用した。また、瞳の色はアクセントカラーのグリーンと合わせ際立たせた。グリーン、ホワイト、ブラックに加え、血色感をプラスするため、レッドのアクリル絵の具を使用した。さらに、瞳のよりリアルな艶感を演出するため、レジンを使用し、さらに目頭にはストーンをつけた。眉毛はブラウンにすることでクールの中にもどこかやわらかさが感じられるよう色味を調整した。リップはマニキュアを使用し、鮮やかな青みのピンクで仕上げ、艶感をプラスした。

③ヘアセットは、艶と滑らかさを表現するため、グロスタイプのスタイリング剤やグリースを使用。直線はクール、曲線は波を表現した。他にも波を表現するため毛束を分けとり、緩やかなウェーブと可憐さを表現した。

④アクセサリー制作、装飾においては、ドット柄の布を縫い合わせ、チュールのヘアアクセサリーを制作し、エレガントさをプラスした。その他のアクセサリーはネックレスだったものを分解し、さらにパールやヘアカラーに合わせたブルーの色味を取り入れながらピアスやヘアアクセサリーを制作した。アクセサリーをプラスすることにより高級感やエレガント感をより表現できるよう制作を行った。

1) YOGIASHI Chiaki

山野美容芸術短期大学

連絡先:〒192-0396 東京都八王子市鎌水 530



『wave』

山野学苑山野美容芸術短期大学
学苑祭 2023年10月28日
作品展示ブース

参考文献

- 1) 富田知子他 「美容と美術の共同プログラム」
山野研究紀要 24号-25号 pp17-24 2016-2017
- 2) 山野美容芸術短期大学
<https://www.yamano.ac.jp/>

提出日：2023/12/20

